

理由、近來一般労働者の生活状態は向上し資本家の代辯者たる政府さへも七月一日から改正工場法は実施され労働者の生活が幾分よくなり善くもつて来た然るに資本家は親方制度あるものを造り、労働者資本家の場合、解雇の場合何等會社と關係する様にしてゐる。此のためと懲罰職工は親方制度の下に供給失と云ふ名目のために親方に一割乃至五分差引かれる有様である。如何に有利な法律が出来ても彼等(資本家)の態度は法網をくぐりぬけて吾々の生活をおびやかすこと一通ならず故に本問題も大會に提出するものである。

実行方法

- 一、大會の決議毎日本問題を提げて全国的輿論の喚起に努めること。
- 一、大會後の中央委員會に於て之が調査研究を以て適當なる方法を以て政府に強要し資本家に反省を促すことと議論の餘地なく満場一致可決。

第三日

午前九時半開會、祝電朗讀次いで第三日議事終了後創立大會を舉げる全日本金属労働組合聯合の報告あり議事日程に於て。

(八) 失業保険実施促進の件 (本部提出)

議案

失業保険の実施の急務なるに鑑み政治部をして失業保険法草案の大綱を立案せしめ、中央議會及び行政府を動かしてその急速に実施を期すべし。

可決

(九) 職業紹介機關の改造を促す件 (本部提出)

議案

失業保険の実施は同時に現在の職業紹介所の改造を必要とするものなるが故に政治部をしてその改造案の大綱を立案せしめ、中央議會及び行政府を動かして其の実施を期すべし。

可決

(十) 全國組合會議及全國總聯合に關する件 (本部提出)

議案

我々労働組合の全心的結成を固むこと、我々労働運動の發展上最も急務とする所であるけれども、我等はこの理想を達成するが爲めには最も健全にして且最も可能なる方法を採らねばならぬ。形式的なる大義名分に因りたる漫然たる組合總

可決